

第41回テクニカルショウ
ヨコハマ2020

頑張る中小企業応援します！ 横浜ものづくりゾーン 出展企業募集！

横浜市では、神奈川県下最大級の工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ 2020」において、付加価値の高いものづくりを志向し、実践する市内中小企業を応援するスペース「横浜ものづくりゾーン」の出展企業を募集します。

1 テクニカルショウヨコハマについて

今年度で第41回を迎える、神奈川県下最大級の工業技術・製品に関する総合見本市です。業界の枠を超えた情報の発信、収集、交流を広範囲に展開できるほか、技術・製品の販路拡大など、ビジネスチャンスを生み出します。

- **開催期間** 令和2年2月5日(水)～7日(金)の3日間 10:00～17:00
- **会場** パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C (会場面積 13,300 m²)
- **出展分野** ロボット特設、IoT 特設、加工技術、機器・装置・製品、
研究開発、ビジネス支援 小規模企業コーナー
- **来場者** 主に神奈川県及び東京都の中小企業経営者・幹部、大手メーカー購買・資材、
研究開発担当者等 来場者数 35,354 人(昨年度実績)

2 「横浜ものづくりゾーン」とは

さらなる成長のチャンスを模索している横浜市内の中小企業等を紹介し、それぞれの企業の成長と発展を応援するテクニカルショウヨコハマ最大規模の出展スペースです。約 100 社・団体の出展を予定しています。

昨年度出展企業の約 8 割が「来年度も出展したい」と回答し、高い満足度を誇っています。
(昨年度出展者アンケート結果より)

横浜ものづくりゾーン出展のメリット！

◆商品・技術の効果的なアピール

会場内で最大規模の集合展示のため、出展企業の技術や製品を効果的にPRできます。

◆初出展でも安心な充実サポート

会期前の準備や会期中の営業活動まで中小企業診断士をはじめとした経験豊富な専任スタッフがサポートするため、展示会出展の経験やノウハウが少なくても安心して出展できます。

◆市内企業間のネットワーク拡大

出展を通じて出展者間でも交流が深まり、市内企業間のネットワークが広がります。

◆コストパフォーマンスの優れた出展料

集合展示のメリットを活かし、小規模・安価に出展できます。

申込み方法については裏面をご覧ください。

3 横浜ものづくりリゾーン出展企業の募集について

- 募集締切日 令和元年9月30日(月)
- 募集企業数 20社程度
※応募者多数の場合は抽選。ただし、出展実績のない企業を優先します。
- 募集対象
 - ・出展を契機に新たな成長を遂げようとしている市内中小企業
 - ・市内でさまざまな生産・開発活動をしている中小企業のグループ など
- 出展料 ¥40,000(税込)
 - ・搬出入実費・展示実演に要する費用(備品レンタル料・電気使用料・パネル製作費等)は別途負担していただきます。
 - ・通常出展では一般的な構成で税抜¥130,000～¥150,000(ただし、横浜ものづくりリゾーンの出展規模とは異なります)
- 展示台規格(予定) 幅1400mm × 奥行990mm × 高さ750mm
 - ・展示台規格・基調色は変更となる場合があります。
 - ・引戸内に変圧装置が設置される場合があります。

- 申込先 (一社)横浜市工業会連合会
Email: soumu4@y-shikouren.or.jp
FAX: 045-671-7321

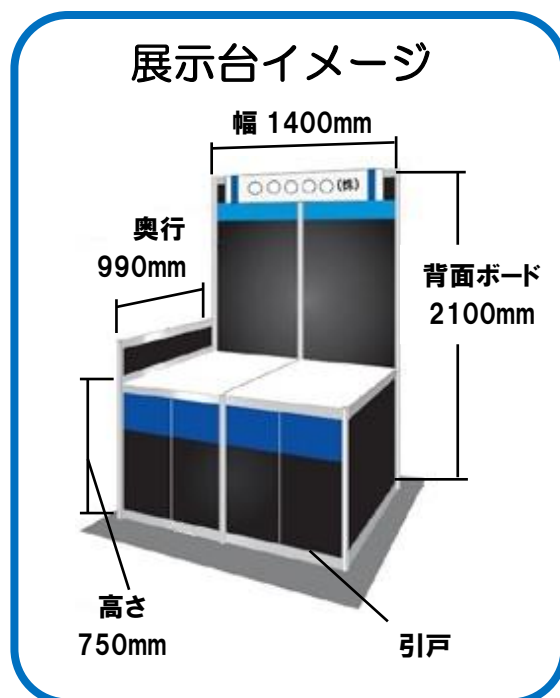
市工連



検索



※ホームページの「最新情報」より様式をダウンロードし、Email
又は FAX でお申し込みください。



お問合せ先

経済局ものづくり支援課長 高柳 友紀 Tel 045-671-3839
(一社)横浜市工業会連合会専務理事 川崎 圭子 Tel 045-671-7051

※本件は横浜経済記者クラブに同時に発表します。